

まえかわ まさし
前川 雅志 議員

元気なまちづくりについて

元気を出して頑張るためにも、今後の町政の舵取りは重要である。どのような施策が求められ、どのような施策を打てば町の元気がでるのか所見を伺う。

- ①農業、林業と商工業の経営基盤強化に直結する施策の重点化を図る必要性を感じる。特に農業は、自由化等の世界の潮流に飲み込まれないよう競争力強化が求められる。所見を伺う。
- ②必要な公共事業を計画的に進めることで、景気対策・雇用促進につながる。所見を伺う。
また、役場庁舎は耐震改修なのか、建て替えなのか、国道38号線とバイパスの問題についてそれぞれ所見を伺う。
- ③少子化に伴い、特色ある学校づくりを地域と学校が一体となって取り組む必要がある。幕別町ならではの教育が求められる。所見を伺う。
- ④課題解決に向け、どのように進むことが望ましいのか所見を伺う。



町長

①町の単独施策を講じて足腰の強い農業を確立すること、農協等関係機関と連携を図りながら、消費者ニーズにかなった高品質で特色のある幕別産農畜産物の生産振興に努めるべく、町としての役割を果たしていくことが重要であると考えている。

②民間需要の回復の兆しが弱い現状の下では、公共投資による雇用の確保は一層の役割を増すと考えているが、一方では、公共事業への依存体質からの脱却にも配慮する必要があると考えている。

「役場庁舎耐震化検討業務」委託の結果内容並びに今後のあるべき行政組織機構を勘案しつつ、「役場庁舎のあり方検討委員会」で検討を進め、一定の方向性を見出し、いくことを考えている。

道東自動車道の全線開通後の交通体系のあり方などを見定め、長期的な視点で進めざるを得ない状況にあると認識している。

④これまでの3期12年の行政執行では、政策全体のバランスに配慮し、重要性や緊急性を勘案しつつ、社会経済情勢に機敏に対応する姿勢を常に意識しながら、そのときそのときの財政状況の中で、施策を見きわめ、取り組んできた。

「所見」という質問であるが、さきに述べた姿勢は、今に至ってもいささかも変わりはなく、このスタンスで進めていくべきでと考えている。

教育長

③まくべつ教育の日常章にあるように、「子どもをまんなに 家庭・地域・学校が一つに」を基本に、「たのしい学校をめざして」、必要に応じて施策の見直しを行い、地域に開かれた学校づくり、さらには、地域の自然、文化、歴史、人材を生かした特色ある学校づくりを進めていきたいと考えている。

再質問

①土地基盤整備事業（食料供給基盤強化特別対策事業）の町負担分の財源を確保できるのか。

答町としても当然負担できる範囲内で、地域の方、期成会の方と相談しながら対応していきたい。

②通学区域の一部弾力化を拡大する考えは。

答現在のところ、保護者や学校運営委員会等での意見では、全町的に拡大するにはまだ時期尚早であるときいている。今後も、引き続き状況を見ながら判断していきたい。